（整理番号　　　　　　　　　　　）

（様式１）

学長　殿

**発明の届出書**

下記の発明をしましたので、「学校法人常翔学園発明規定」に基づき届出ます。下記の発明の取扱いについては、「学校法人常翔学園発明規定」に従うことを承諾します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **種別** | [ ] 　特許　　[ ] 　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 届出日 | 　　　　年　月　日 |
| **代表発明者****※本学所属の者** | 所属 |  | 職名 |  | 内線 |  |
|  | 氏名 |  |  | Mail |  |
| **共同発明者****※本学所属の者** | 所属 | 職名 | 氏名 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **発明等の名称****※仮の名称で可** |  |
| **共同発明者****※法人名および発明者****を記載ください。** | [ ] 　無　・　[ ] 　有　法人名・氏名（共同発明者有の場合）：  | 本学所属発明者の持分割合　　　　　　　　% |
| **発明の概要****※別紙資料添付も可** | 【要約】※発明の要約を記載してください。 【詳細】※従来技術・競合技術との差について記載ください。(従来技術・競合技術) (従来技術・競合技術の問題点) (問題点の解決方法【発明のポイント】）(実施例) ※できるだけ図などで第三者が分かりやすいように記載ください。(発明の効果) |
| **産業への活用** | ※想定している産業用途がありましたら記載ください。 |
| **国際出願への見通し** |  |
| **実施希望企業** | [ ] 　無　・　[ ] 　有（企業名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **公表予定** | [ ]  外部発表　発表先（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　公開日(　　　年　　月　　日)[ ]  学内発表（博士論文等）　発表予定日(　　　年　　月　　日)、(　　　年　　月　　日)[ ] 　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **発明が生じた****研究費の種類** | **＜資金種別＞** ※該当全てに記載ください。[ ]  校費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [ ]  科研費[ ]  受託研究　　　　　　　　　　　 [ ]  共同研究 〔企業名等　　　　　　　　　　　〕　　 企業名・事業名等（例：JST A-STEP） [ ]  寄付金 〔企業名等　　　　　　　　　　　〕　　 〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕　 [ ]  学術指導　 〔企業名等　　　　　　　　　　　〕[ ]  その他 〔企業名等　　　　　　　　　　　〕**＜資金情報＞**※上記「＜資金種別＞」で校費以外の場合のみ記載。　[ ] プロジェクトコード（学内財務会計システム上の予算番号、例：320130999）　　〔 　　　　　　　　　　　　　　　〕[ ] 研究題目： 　　　　　　　　　　　　　　　　　　研究期間：　　　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日 |
| **成果有体物の有無** | [ ] 　無　・　[ ] 　有（有の場合、①成果有体物の名称②内容及び性質③作製者について別紙資料添付ください。 |
| **成果有体物の****外部提供の有無** | [ ] 　無　・　[ ] 　有（有の場合、個別に外部提供先とのこれまでの関係や、外部提供先の関連成果について確認をさせていただきます。） |

以下は研究支援・社会連携センター記載欄（発明届出者記入不要）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **受付日** | 年　　月　　日 | **受付番号** |  | **担当CD** |  |
| **発明等の評価** |
| **職務発明の判断** | 　[ ]  職務発明である　　　　　　　　[ ]  職務発明でない |
| **発明の特許性・市場価値等に関する****見解****（先行技術調査等）** | 【先行文献調査】1-1.調査方法1-2.類似文献1-3.発明の特許性（本件の新規性や進歩性）2.市場価値 |
| **評価結果** | 職務発明：　[ ]  当　・　[ ] 　否 新 規 性：　[ ]  有　・　[ ] 　無　・　[ ] 　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）進 歩 性：　[ ]  有　・　[ ] 　無　・　[ ] 　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）市場価値：　[ ]  有　・　[ ] 　無　・　[ ] 　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **承継判断** | 　　　　　　[ ]  権利を学園が承継する　　　　　　　　[ ] 　権利を学園が承継しない（　　　　　　年　　　月　　　日学長決定） |
| **特記事項** | JST支援申請：　[ ]  当　・　[ ] 　否　共願人全額負担：　[ ]  当　・　[ ] 　否（学園負担割合　　　　　　　　　　　　　　　）　[ ] 　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **補足事項** |  |

**＊書き方の注意＊**

可能な範囲で記載の上、研究支援・社会連携センターまでご一報ください。埋まっていない箇所があっても結構です。コーディネータがヒアリング等により、書類の完成をお手伝いします。

1. 提出時期：

・発明を行ったときは、速やかに学長に届け出てください

・届け出は原則として論文・学会発表等の公開2カ月前までに行ってください。

（根拠「学校法人常翔学園発明規定」第4条）

２．発明者（代表発明者・共同発明者）：

・代表発明者・共同発明者は本学所属の者（学生含む）を記載ください。

・発明者は実際に発明行為を行った者だけとして下さい（単に指示、または指示に従って実験しただ

　けの者は発明者とはなりません）。

　　・持分割合の根拠となる資料があれば必要により提出を求めますのでご準備しておいてください。

３．発明の概要：

以下の諸点について、別紙などを用い、可能な限り詳細に記載ください。

①発明の要約

②発明の詳細（従来技術あるいは競合技術との差）

　・従来技術あるいは競合技術の内容

　・従来技術あるいは競合技術の問題点

　・問題点の解決方法【発明のポイント】

　・実施例

　・発明の効果

４．公表予定：

・発明の届け出は原則として論文・学会発表等の公開2カ月前までに行っていただきます。

・ただし、論文・学会発表等により発明内容が公知となった場合、「新規性喪失」と判断され、特許出

　願が拒絶されるリスクがありますので、事前に公開時期は研究支援・社会連携センターと打合せをお願いします。

以上